

山本地区における宝塚市立病院等への移動手段導入のための 実証実験の結果報告

1 背景

市内を運行する路線バス事業者は、地域の交通を維持するために令和 4 年 4 月に利用状況に応じた路線改編を実施し、一部地域の方々は宝塚市立病院への路線バスが減便となりました。このような課題解決を図るため、山本地区において宝塚市立病院や福祉施設、公共施設等への移動手段導入のため実証実験を実施しました。

2 事業概要

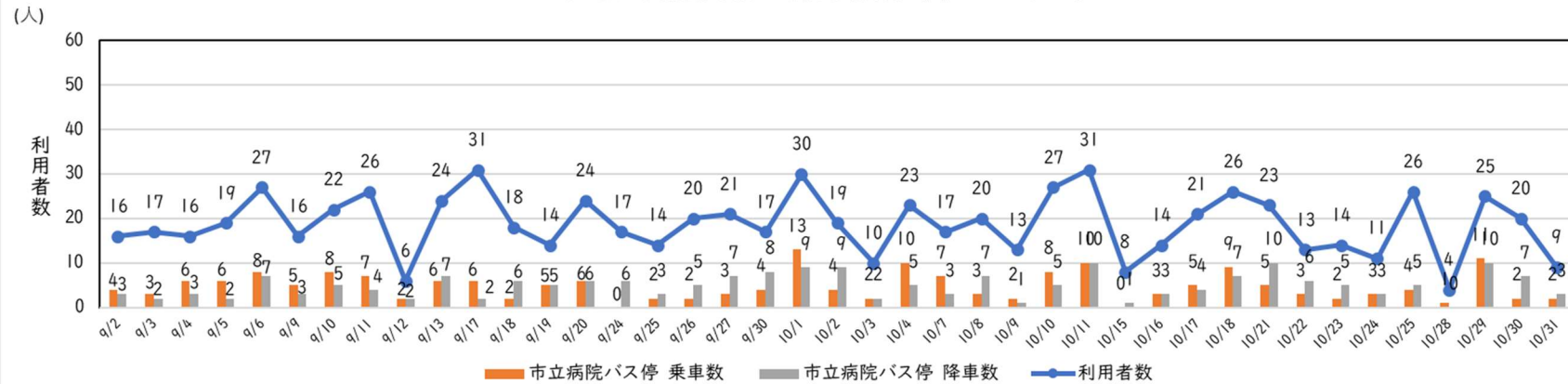
- ・実験期間：9/2（月）～10/31（木）の 2 ヶ月間
- ・運行形態：定時定路線（既存バス路線(阪急山本駅～市立病院～逆瀬川駅)の間を埋める運行）
- ・運行時間：8 時台から 16 時台までの間、6 便 平日のみ
- ・運賃：300 円（中学生以上）、200 円（小学生）、無料（小学生未満）
- ・運行事業者：阪急タクシー株式会社

3 利用実績結果

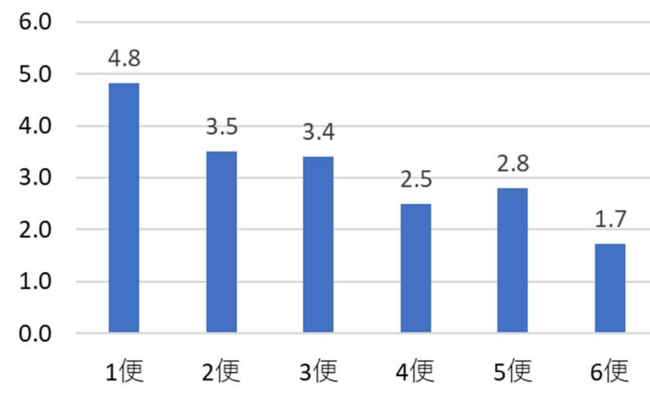
山本地区における宝塚市立病院等への移動手段導入のための実証実験（41 日間）の利用状況は、合計 770 人、1 日当たり平均 18.8 人/日（全体 3.1 人/便）でした。1 日 6 便運行していますが、1 便目の利用が最も多く平均 4.8 人/便利用いただきましたが、6 便目は 1 便目の 4 割弱の平均 1.7 人/便でした。

また、各バス停の利用状況としては、起点となる阪急山本駅バス停が 410 人、事業の目的となった宝塚市立病院バス停が 394 人で特に利用が多い結果でした。

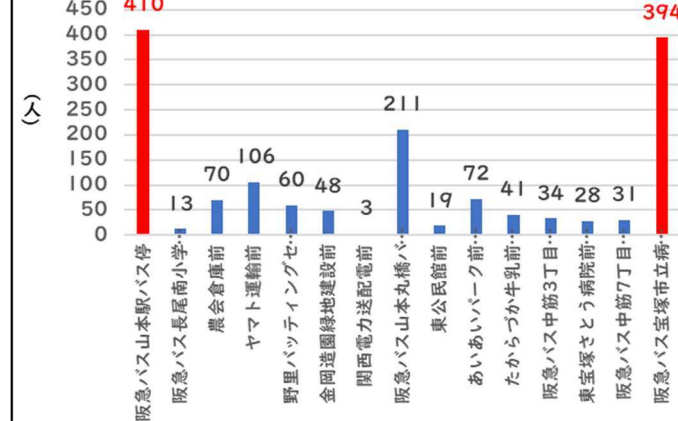
山本地区実証実験 利用者数 (9/2～10/31)



各便あたりの利用平均人数



各停留所のご利用結果 (上下合計)



※ 各停留所の利用結果は、乗車、降車で利用された方の合計人数です。また、あいあいパーク～阪急バス中筋7丁目バス停は、上り・下りのバス停の乗降客数の合計値です。